

令和3年1月28日(木)に令和2年度第3回宮城県環境アドバイザー全体会議を開催しました。これまでの取組を取りまとめた「東日本大震災宮城県河川海岸復旧・復興環境配慮記録誌」(案)に加え、今年度の七北田川蒲生のコクガンへの配慮について、出席いただいた10名のアドバイザーに説明・報告し、ご意見をいただきました。

アドバイザー会議の様子



蒲生干潟に飛来したコクガン



[アドバイザーからの意見(指導・助言)について]

(記録誌)

- 重要種の対象となる動植物は、一覧表で示すべきではないか。
- 主な確認種の写真を載せているのはよいが、その場所の生態系を代表する種などを載せてはどうか。

(コクガンへの配慮)

- コクガンへの配慮について感謝申し上げる。来シーズンはもう少し多く飛来してくるのではないかと期待している。

[今後について]

会議においてアドバイザーよりいただいた意見を踏まえ、「東日本大震災宮城県河川海岸復旧・復興環境配慮記録誌」の最終版を取りまとめます。作成した記録誌については、ホームページに公表し、冊子を関係機関・環境アドバイザーへ配布します。

これをもって、平成25年度に発足した環境アドバイザー制度は終了します。